



2000年4月16日、濱仔RC創立10周年式典に
今井重昭会長をはじめ
10名が参加。ウエルカ
ムバーチャイではみん
なで大はしゃぎ、まし
て、アニューアール
「クインバックス」に
アトではタキシードに
ドレスアップ。



インターネットホーム
ページが縁となり、台
北城防RCを来訪訪問。
ウエルカムバーチャイ
はとでも楽しい中裏
料理、会費クラブ納付
に向けて動き出した。



1999 - 2000

9代目今井重昭会長(内科)は「心に残る創造と活動を」クラブテーマとし、会員一人ひとりが何かを考え、何かを実行し、何かを心に残すことを願った。9月には親クラブ京都洛中RC、兄弟クラブ京都王一ニングRC、3クラブ合同例会を開催。5月14日、社会奉仕事業「米作り体験で、自然の恵みを」と題して美山町京都ファームでの田植え体験も、180名の多数の参加者と好天に恵まれ、印象に残る事業となった。社会福祉関係では、京都顕願報導者連絡会の方々とハーベキユーや運動会など楽しいおつき合いがあった。

シスタークラブ関係では11月に浜松中RCのメンバー26名の京都訪問と興隆戦「つたや」での楽しいひととき。4月16日には香港湾仔RC創立10周年式典 Annual Bowl「サイバーアジア」への参加。また、インターネットホームページが仲立ちとなり、台北城南RCより友好クラブ締結の申し入れ。相互訪問の後、6月友好クラブ締結合意書の交換等目まぐるしい、しかし、充実した年であった。
また、事務局の経費削減努力、ニュース性のある新しいスタイルの週報の完全事務局製作、そして例会ピアノ生伴奏の休止等変革の一年でもあった。



シスタークラブ浜松中RCのメンバー26名が京都を訪問し、京都顕願報導者連絡会を訪問した。



2000年5月14日、社会奉仕事業「米作り体験で、自然の恵みを」美山町にて田植え体験を企画。参加者は米作りの入りと学習し、秋の収穫を祈った。



社会福祉奉仕では京都顕願報導者連絡会の方々と秋の大運動会や河川敷でのハーベキユー大会を楽しんだ。

